

土佐清水市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（資料編）

1. 住宅耐震化の現状（R5. 4. 1）（平成 30 年度住宅・土地統計調査より）

住宅総戸数	6, 130 戸
耐震性有の住宅戸数	4, 875 戸
耐震性無の住宅戸数	1, 255 戸

2. 耐震改修の目標値

年間 40 棟の耐震改修を基本的な目標値とする。

3. 耐震化を促進する取組

（1）戸別訪問実施計画

①過去の戸別訪問

対象物件：土佐清水市内の昭和 56 年 5 月 31 日以前に着手した木造住宅等

戸別訪問実施時期：平成 26 年～令和 4 年

実施年度	対象地区	実施件数	訪問内容等
平成 26 年度	半島地区（大浜）	117 戸	高知県建築士会土佐清水支部に委託 住宅耐震啓発パンフレット等の配布、防災対策の状況に関するアンケート調査、住宅の耐震化・防災に関する相談
平成 27 年度	半島地区（全域）	1, 342 戸	
平成 28 年度	下ノ加江・三崎・下川口地区	1, 311 戸	
平成 29 年度	市街地地区	958 戸	
平成 30 年度	半島地区（横道）	18 戸	耐震化率の低い地区へ戸別訪問 住宅耐震啓発パンフレット等の配布、住宅の耐震化・防災に関する相談
令和元年度	下ノ加江・半島・市街地地区	41 戸	避難路沿いの対象住宅へ戸別訪問 住宅耐震啓発パンフレット等の配布、住宅の耐震化・防災に関する相談

令和2年度	三崎・下川口地区	30戸	避難路沿いの対象住宅へ戸別訪問 住宅耐震啓発パンフレット等の配布、住宅の耐震化・防災に関する相談
令和3年度	下川口地区	5戸	避難路沿いの住宅へ戸別訪問 住宅耐震啓発チラシ等を配布
令和4年度	全地区	35戸	避難路沿いの住宅へ戸別訪問 住宅耐震啓発チラシ等を配布

②現在の取り組み内容

対象物件：避難路沿いの昭和56年5月31日以前に着手した木造住宅等

対象地区：市内全域

戸別訪問実施期間：令和5年度

訪問内容：住宅耐震啓発チラシ等の配布、住宅の耐震化・ブロック塀の安全対策・家具転倒防止に関する相談

③今後の計画

対象物件：土佐清水市内の昭和56年5月31日以前に着手した木造住宅

対象地区：耐震化の実績を基に耐震化率が低い地区等、戸別訪問の優先順位を決め、再度戸別訪問を実施していく。

戸別訪問実施期間：令和7年度まで

訪問内容：耐震化啓発パンフレットの配布、補助制度の説明、事例紹介

(2) 診断を受けた住宅所有者に対する啓発活動

- ・診断済みで設計・改修未実施の住宅について、改修設計、改修工事の補助制度の文書を発送し事業の説明を行う。

(3) 事業者育成・事業者情報の提供

①事業者育成講習会

《これまでの取組》

平成25年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象1回、更新者対象3回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1回

平成 26 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1 回
県主催 3 回（安芸市、四万十町、四万十市）

平成 27 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1 回
県主催 2 回（四万十市、黒潮町）
- ・事業者登録推進講習会 7 回
（黒潮町、宿毛市、須崎市、香美市、安芸市、大月町、いの町）
- ・耐震改修技術学校 2 会場×4 回（高知会場、黒潮町会場）

平成 28 年度：

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 3 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1 回
- ・事業者登録推進講習会 5 回（津野町、黒潮町、田野町、室戸市、須崎市）
- ・耐震改修技術学校 2 会場×4 回（高知会場、四万十市会場）
- ・耐震改修技術学校（特別編） 2 会場×1 回（高知会場、黒潮町会場）
- ・耐震診断実務講習会 2 回（高知会場、黒潮町会場）
- ・耐震補強工事实務講習会 2 回

平成 29 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 1 回
- ・事業者登録推進講習会 3 回（土佐町、宿毛市、仁淀川町）
- ・耐震改修技術学校 2 会場×4 回（高知会場、四万十市会場）
- ・耐震補強工事实務講習会 4 回

平成 30 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 2 回
- ・事業者登録推進講習会 3 回（東洋町、宿毛市・大月町、室戸市）
- ・耐震改修技術学校 3 回
- ・耐震補強工事实務講習会 5 回（高知会場 4 回、四万十市会場 1 回）

令和 元 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 3 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 2 回
- ・事業者登録推進講習会 3 回（大月町、田野町・安田町、香美市）
- ・耐震改修技術学校 4 回

令和 2 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回
- ・低コスト工法 WEB 講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催 2 回

令和 3 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 1 回
- ・低コスト工法 WEB 講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催
- ・事業者登録推進講習会 1 回

令和 4 年度

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 3 回
- ・事業者登録推進講習会 2 回

《今後の取組》

令和 5 年度（予定）

- ・耐震診断士講習会 新規者対象 1 回、更新者対象 2 回
- ・低コスト工法講習会 名古屋工業大学高度防災工学センター共催
（対面版 2 回、オンライン版 9 月～ 2 月）
- ・事業者登録推進講習会 2 回
- ・耐震改修技術学校 2 回

②事業者情報

県ホームページに登録事業者一覧を掲載しているほか、来客に名簿を提供。

③住宅所有者向け耐震改修相談会

電話相談窓口を開設し、面談による相談も受け付けている。

（4）その他の普及啓発活動計画

①広報誌、回覧板による周知

- ・土佐清水市が発行する広報誌や地区の回覧板を活用して、住宅耐震化の補助制度の周知
（平成 26 年度～令和 4 年度 年 1～2 回）

②住民説明会の開催

- ・地区の勉強会、自主防災組織の会等で耐震化の必要性と補助制度を説明 等
（平成 25 年度～令和 4 年度）

③地震危険度マップの作成・公表

- ・ 県ホームページに震度分布図、津波浸水予測を掲載
- ・ 土佐清水市ホームページに津波ハザードマップを掲載

④住宅耐震啓発パンフ配布

- ・ 住宅の耐震化を啓発するためのチラシ、冊子を配布。

⑤説明会・セミナー等の実施

- ・ イベントや庁舎における耐震化啓発ブースの展示

4. 関係団体との連携

戸別訪問及びその他の普及啓発活動について、高知県、高知県 住宅・建築物耐震改修支援機関及び関係団体と連携して活動に取り組む。

5. 実績の公表

該当年度の戸別訪問件数、耐震診断・耐震設計・耐震改修工事の実績を取りまとめ、次年度の7月末までに公表する。過去の実績については実績一覧表のとおり。